



すみれぐみだより

2018年 3月 第5号

暖かな日差しに春の訪れを感じるこの頃。進んでお手伝いをしたり、小さいお友達に優しくしたりする姿は、もうすっかり立派なお兄さんお姉さんです。1年前すみれぐみに進級したばかりで、まだ幼かった子ども達の姿が、懐かしく思い出されます。

すみれぐみの生活も残りわずかになりました。保護者の方々にはいろいろとご協力頂きまして、ありがとうございました。最後まで楽しい思い出を沢山作っていきたいと思います。

100回目指して!



なわとび会に向けて毎日練習を頑張っていた子ども達。「100回目指して頑張る!」と言って目標を持ちながら頑張っている子もいました。最初は自分で回すなわとびに慣れず、タイミングが合わなかったり、上手く跳ぶことができず苦戦する様子もありました。それでも諦めずに毎日練習を続けていくうちに、1回、2回、3回…と少しずつ跳べる回数も増えて自信がついていく姿が、とてもたくましかったです。

なわとび会が終わってからも、「何回跳べるか数えて!」と100回目指して頑張っています。これからも、子ども達のやる気を大切に色々な事に挑戦していきたいと思います。

★すみれぐみの思い出★

☆親子遠足☆

「ぞうさん見たよね」「楽しかった〜!」と言っていた子ども達。お家の方と一緒にいった、親子遠足が思い出に残ったようです。

☆アクアマリンふくしま☆

蛇の目ビーチでヒトデやナマコに触れたり、館内の魚を見たりしました。カクレクマノミを見ると「ニモだ〜!」と大興奮の様子でした。

☆すいかわり☆

目隠しをして実際にすいかわりをしたのが印象に残ったようです。割れたすいかはみんなおかわりするほど、沢山食べました。

☆プール遊び☆

プールの時期は「あと何回寝たら海洋センター行くのかな〜?」と毎日楽しみにしていました。中でも、プールにあるぞうさんの滑り台が人気でした。

★ゆいぐみで頑張りたいこと★

☆なわとび☆

「ゆいぐみになったら100回・1000回跳べるようになりたい!」とやる気満々です。今よりも沢山跳べるようになる姿が楽しみです。

☆お勉強☆

最近は、書けるようになったひらがなを書いて見せてくれます。楽しくお勉強をしながら、ひらがなやカタカナを学んでほしいです。

なわとびやお勉強以外にも、「小さい子に優しくする」や「逆上がりや跳び箱を頑張る」等も、ゆいぐみになったら頑張りたいことに挙げてくれました。中には、豆まき会の鬼が怖かったようで「豆まきを頑張る」と言った子もいて思わず笑ってしまいました。

今後、ゆいぐみで沢山成長していく姿を楽しみにしています。